

平成26年7月17日

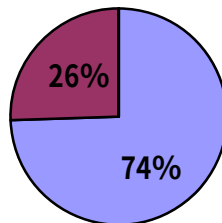
虐待と権利擁護

アンケート集計結果

1. 内容はいかがですか？

とても良かった	35名
普通	12名
良くなかった	0名
未回答	0名

内容はいかがですか？

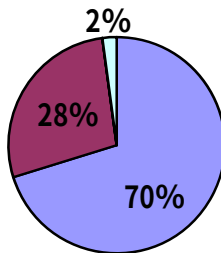


■ とても良かった
■ 普通
□ 良くなかった
□ 未回答

2. 研修の構成はいかがでしたか？

とても良かった	33名
普通	13名
良くなかった	0名
未回答	1名

研修の構成はいかがでしたか？

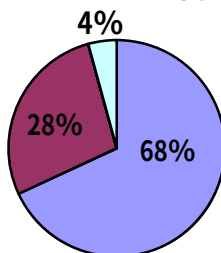


■ とても良かった
■ 普通
□ 良くなかった
□ 未回答

3. 時間配分は？

とても良かった	32名
普通	13名
良くなかった	0名
未回答	2名

時間配分は？



■ とても良かった
■ 普通
□ 良くなかった
□ 未回答

4. 本日の感想

- ・具体例を挙げて説明して下さったのは良かったのですが、もう少しより深い具体例をお聞かせ頂けたら存じました。
- ・虐待の芽チェックリストを自分をやってみて、している、あるに丸がついてしまった。自分の中にもその芽あることを自覚し、利用者、家族を観察する際のポイントを改めて確認していこうと思った。
- ・とてもわかりやすかった。事業所の研修に活かしたい。
- ・グループホームに勤務していますが、一歩間違えると虐待になることを自分もしてしまっていると感じました。
- ・自分だけではなく、他の職員ともケアのしかたについて改めて話し合いたいと思います。
- ・講師の語尾が聞き取れないことあり総Good
- ・高齢者虐待対応の流れを通して明確に再認識することができ良かったと思いました。

- 発生要因を知る事で防ぐ事が出来ると思いました。
- ・世田谷区の「高齢者の虐待対応の流れ」をいただけたので、世田谷区としてのきめ細やかな対応を知る事が出来た。事例を交えての話でわかりやすかった。事業所に持ち帰り研修として活用したいと思った。
- ・「養護者を悪者にしない」という考え方 何度も話があり、大事なことだと認識できました。虐待の芽チェックリストは実際に振り返りに使え、よいと思いました。
- ・大変勉強になりました。虐待の起きる原因の把握をその除去、家族への理解と支援が大切であることがわかりました。
- ・虐待を防ぐ為には、家族や介護者の支援、周囲からの支援が必要であると感じました。経験談を含め、わかりやすく参考になる話が伺えて良かったです。ありがとうございました。
- ・区主催のCM研修で、同内容の話があったが、今回は内容がよくまとまって、分かりやすいと感じた。
- ・区でも行うということでしたが、サービスにしばった虐待の話を知りたいと思いました。
- ・爪生課長のワーカーとしての実体験を交えたお話がとても具体的で分かりやすかったです。芦花ホームはお客様とご家族に迷惑をお掛けしないように頑張ります。
- ・チェックリストは、役に立つと思います。是非、内容を十分に理解し、権利を守る支援をしていきたいと思いました。事例を出してお話して下さったので、難しい言葉も分かりやすかったです。
- ・経験に基づいた内容でとても分かりやすかった。介護の奥深さが少し分かったような気がします。
- ・途中からでしたが、貴重なお話が聴けて良かったです。もっと学んでいかないといけないと思いました。違うこのような話しにも参加したいと思いました。
- ・爪生先生のお話を伺って、お客様やその家族に接する心構えを改めて考えさせられました。ご本人、ご家族の苦しみやいろいろな気持ちに寄り添って喜ばれるサービスをしていきたいと思います。チェックリストがとても参考になりました。
- ・誰かが知っていなければいけないこと、それを知る人を増やすためにも研修を続けていただきたいと思う。出来る限り参加して、知識を増やしていきたいと思う。
- ・虐待は加害者だけが原因だと思っていましたが、そうではなく、加害者もある意味では被害者となり逆もあるのだと知りました。取り組み方も家族内で問題を抱え込むより専門の方への相談を活用した方がよいケアを結果的にできるという事を理解できました。
- ・事例も知りたい。
- ・仕事上がりでもあり、ただ話しているのを聞くのは辛い。間に休憩が欲しい。眠い。
- ・普段、ここまでは細かくシビアには教えていなかったもので、良い勉強になりました。ありがとうございました。
- ・虐待に対する高齢者のサインを見逃さない事など虐待対応チェックリスト等でチェックが出来る点 自社に持ち帰りチェックが出来る点
- ・日々の利用者さんとの関わりの中での振り返りのいいチェックポイントをいただけた。
- ・虐待の有無の判断は難しいが気づきから始めるのに大いに役に立ちました。爪生さんの声のトーンがとても聞きやすかった。
- ・認知症の人の行為の前にその原因がある・・・という新しい発見あり、これからは新しい情報を得て、視野を広げていきたい。
- ・実際の体験を聞くことができ良かったです。わかりやすくまとまっていました。
- ・犯人探しではない。←大変意味深い言葉と思った。高齢者の尊厳を守る為。
- ・「虐待の芽チェックリスト」20の質問に対して、サービスに関わるスタッフからより良いケアができるように連絡、相談しやすい存在でありたいと感じました。
- ・豊富な経験を交えたお話は良かった。中身もわかりやすいお話でした。
- ・高齢者虐待についての再認識と新たな学びを得られ、とても良かったです。
- ・虐待の詳しいことがわかり大変参考になりました。介護者の支援が大切ということがわかりました。権利擁護の話をより詳しく聞きたかったです。
- ・自立支援（介護保険）の基本概念、二階建ての支援をきちんと行っているか、また考えを忘れていないかという面で反省。「悪い家族はいない」という認識を持ち、365日、24時間先の見えない介護を続けている家族の苦しみや気持ちにもっと理解を持ち家族を支援しなければと強く感じた。
- ・勉強になりました。
- ・分かりやすく、説明が（例をあげて）はっきりしていて良かったです。大変勉強になりました。
- ・虐待の捉え方について勉強になりました。事例が交えての話であったので、分かり易く理解しやすかった。
- ・とても良かったです。マイク音量がもっと大きければもっと良かったです。時間はもっと長くても良い。虐待予備軍はたくさんいると思います。される例よりもする側のケア、又思いを伺っていくことが大事。ただ、ご利用者様のご家族は従事者からすると上の立場の人なので、関連機関等を紹介するのははばかれる。

- ・虐待の通り一辺の講義だけではなく、その後どういった形に持って行くべきか、養護者を悪と決めつけない。養護者の声も聴く等のことをグループで行っていくといった具体的なことも伺えて良かったです。

5、研修グループではアンケートに基づき研修を企画しています。
どんな研修がいいですか？

- ・精神障害、うつ病について
- ・薬や疾病の事等の知識を介護側の必要な知識を学びたい。
- ・地域での支えあいについて行政サービス以外で実践(地域住民等)している実例があれば聞いてみたいです。
- ・医療知識や訪問診療の医師が講師を勤める内容のもの。医療見地からの精神障害の内容
- ・アセスメント→介護方法を決めていく根拠。
- ・調理、グループディスカッション、実技(オムツなど)
- ・感染症の事例と対応方法の研修に興味があります。防止を行う前に具体的に「何に」感染し、「どう」なったかを事例を元に知っておきたいと考えています。
- ・補助用具もどんどん変わっていく、よくわからなくなってしまう。研修を楽しみにしています。
- ・PTがやるようなリハビリ的運動
- ・事例をもとにの研修があったらと思う。
- ・何でも聞かせて下さい。参加します。
- ・最新の認知症について知りたいです。
- ・モニタリングや記録の良い記入の仕方。